



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年3月22日朝刊中部版

「葵舟」2隻 お披露目

葵区・駿府城公園 27日運航開始



葵舟に体験乗船する関係者—静岡市葵区の駿府城公園

専門学生がデザイン

静岡市葵区の駿府城公園の魅力向上を目的とした遊覧船事業「葵舟（あおいぶね）」の就航記念式が20日、同公園で行われた。27日から運航開始を前に、2隻の舟がお披露目され、関係者が体験乗船した。

舟は11人乗りで、デザインは静岡デザイン専門学校（同市葵区）の学生が手掛けた。黒と赤色を基調とした船体に金色で波模様などが描かれている。二ノ丸堀（中堀）を30〜40分かけて運航し、船内でゲームや拡張現実（AR）技術を活用した戦国絵巻の鑑賞などを楽しめる。事業は同市の「お堀の水辺活用事業」の一環で、市から委託を受けたTOUR KAIグループネットワーク（本社・沼津市）が運航する。式典に出席した田辺信宏市長は「駿府城公園を軸に民間の力を借りて、静岡らしさを発信したい」とあいさつした。同社の鈴木光速社長は「運航と連動したさまざまな企画を行い、静岡市を盛り上げたい」と語った。

27、28の両日にオープニングイベントを開く。（社会部・中川琳）

- ①「葵舟」は何と読みますか。ひらがなで書きましょう。（ **あおいぶね** ）
- ②「葵舟」はどこで運行しますか。（ **静岡市葵区（の）駿府城公園（の）二ノ丸堀（中堀）** ）
- ③「葵舟」はどんな舟ですか。記事中の関係するところに線を引きましょう。
- ④「葵舟」の魅力を多くの人に伝えようと思います。あなたなら、どう伝えますか。30字以内で書きましょう（句読点を含みます）。

**（例）駿府公園のお堀で戦国時代や江戸時代にタイムスリップしよう。（29字）
いつもと違った場所から駿府城の石垣を眺めてみよう。（25字） など**

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

（小学校高学年～中学校／社会、総合）